

# 地区社協の活動と取り組みを紹介します

## 東藤島地区

「見守り・支え合い」を基本に  
地域福祉活動を押し進める!!

東藤島地区は、福井市東部の県内最大のショッピングセンターエルパの東方面に位置し、北には九頭竜川が流れ、田園風景が残る緑の美しい、水のきれいな地区です。令和8年の春には、中部縦貫自動車道が開通し、太平洋側の経済圏と繋がり、当地区にある北陸自動車道福井北JCTが、福井市の表玄関口になります。一方で交通量が多くなることにより、事故や環境破壊が危惧されます。

さて、東藤島地区社協の活動も、食事サービスやデイホーム事業等々、4年前のコロナ感染症発症前の状態に戻っており、役員、民生児童委員、福祉委員共々、とても楽しく忙しく活動しております。



その中で、今年度の事業の一つである、あすまひだまりサロン2023「ここに塾」を7月8日(土)に開催しました。「生涯学習として」の思いで、福井県立歴史博物館の学芸員の方にお越しいただき、東藤島地区の歴史について学びました。先祖が築いた「藤島の荘」のことなどを学び、改めて地区の歴史の奥深さを感じることができました。

そして、地元さくらんぼ児童館児童の「ハンドベル演奏」や公民館自主サークルの「吟舞」の演舞を観ながら、元氣とパワーをもらい、心も身体も癒され、とてもリフレッシュすることができました。

これからも、東藤島地区社協発足60周年記念事業、敬老会、公民館まつり、小学生とのあいさつ運動等行事やイベントを行っていきます。東藤島地区社協の基本理念である「見守り・支え合い」のもと、地区住民の多くの方が進んで参加してもらえれば地域福祉活動を押し進めていきたいと思います。

東藤島地区社会福祉協議会  
会長 野路 次夫

## 日之出地区

「夏のフレイズント」  
熱中症の注意喚起を

日之出地区は福井駅の東側に位置する市街地で、県立病院を中心として大型ドラッグストアや薬局が数多く立地し、大変便利で生活しやすい地域です。

一方で少子高齢化や核家族化が進む現在、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増え続けています。また、借家やマンション・アパートなどにお住いの方々などは町内会に入っておらず、把握しにくい世帯もあるなど、見守り活動に工夫が必要だと感じています。

そこで、当会が長年続けている事業の一つに、一人暮らし及び高齢者のみの世帯の方々に一品添えて訪問する活動を行っています。

デイホームや食事サービス事業では月に1回以上顔を合わせたり訪問したりしますが、そういう活動に参加していない高齢者の方や気になる方々に、年末に品物をもって訪問し、声かけを



します。品物は簡単な食品1〜2品ですが、1年に1度の訪問でもとても喜ばれています。「コロナ禍でも途切れず続けていきましたが、近年厳しい暑さで、熱中症で亡くなる方もいることから、注意喚起のため、年末だけでなく夏にも水分補給ゼリーを添えて見守りをする事になりました。気になる高齢者について情報共有し、民生児童委員と福祉委員に見守りの協力をお願いしています。

配布の際には「暑さが厳しいので水分を摂って気を付けてくださいね」と声掛けをしています。高齢者の方からは「ありがとっ、気を付けますね」と笑顔を見せてくださいました。その皆さんの笑顔や「ありがとっ」の言葉に、私達も励まされ、この活動をやって良かったと感じています。

地道な見守り活動ではありませんが、少しでも地域の高齢者の方々にお声かけができればと思っています。そして、この活動を続けていけるよう頑張っていきたいと思えます。

日之出地区社会福祉協議会  
会長 黒川 義規